

桃園小学校・向台小学校 統合委員会ニュース

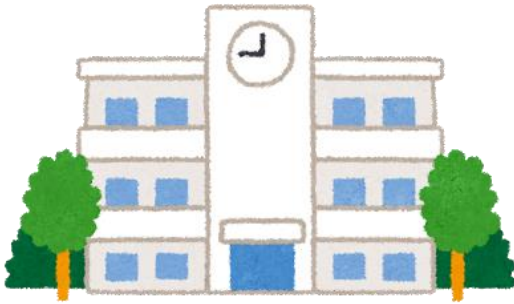


発行：桃園小学校・向台小学校統合委員会

このニュースは、「桃園小学校・向台小学校統合委員会」における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行しています。

今号は、10月12日に開催された第8回統合委員会における協議の概要をお知らせします。

統合新校の校名について協議を進めています



統合委員会では、前号でお知らせした統合新校の校名募集結果をもとに協議を進めています。

前回の統合委員会の後、応募のあった校名の中から、委員が良いと思ったものを5つ以内で選び、候補は31件になりました。今回の統合委員会では、その31件の校名をもとにさらに協議を進めました。協議の主な意見は次のとおりです。

【校名について】

- ・両校の名前が入っているものがたくさん残っている。委員も地域も同じ思いだということだろう。
- ・桃園小学校は中野区で一番にできた小学校なので、その歴史を伝えていけるような校名にしたい。
- ・両校を閉じて新しい学校をつくるというのが当初からの再編の考え方である。その考え方を基本にして校名を決めていきたい。
- ・子どもが校名を言う時に、言いやすく楽しい気持ちになるような校名が良い。
- ・どの校名になっても、子どもたち・地域の思いのある校名になると思う。
- ・「もものだい」は同じ読みで漢字が違うものが4つあるが、今の段階では、同じものとして扱っても良いのではないか。

【協議の方法について】

- ・絞り込みで皆の考え方が分かってきた。数がまだ多いので、もう一度絞り込みを行ってはどうか。
- ・前回が5つ以内だったので、良いと思ったものを3つ以内で選んで集約していくのはどうか。
- ・種類別になっているので、その中で良いものを絞り込んではどうか。

協議の結果、委員が良いと思うものを3つ以内で選び、以下の校名を次回の統合委員会でも引き続き協議していくことになりました。

「朝日」「中野坂上」「中野第一」「中野本町」「桃園」「桃園台」

「桃園第一」「桃園向台」「桃園^{もものだい}台・ももの台・桃ノ台・桃の台」

桃園小・向台小の統合新校舎の基本設計について



現在、新校舎の基本設計の策定に向けて教育委員会・関係部署・設計会社・学校が新校舎の検討を進めています。その進捗状況について教育委員会から報告がありました。

○キッズ・プラザや地域開放型学校図書館の整備について

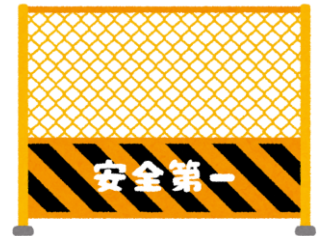
「基本構想・基本計画」策定の際に、統合委員会から意見としていただいたセキュリティ対策については、児童の動線を配慮した諸室の配置などの検討により、児童が安心した学校生活をおくれるような平面計画を進めています。

○「基本構想・基本計画」で検討するとしている一足制（※上履きに替えないで、外履きで校舎等に入ること）について

児童が増えることに伴って懸念される昇降口の混雑緩和やトラブルの防止、非常時の避難がスムーズにできるなど、安全面においても有効なことから、検討を進めています。

○新校舎竣工までのスケジュール

- 平成 29 年 12 月頃 基本設計（案）のとりまとめ
地域に対する基本設計（案）の説明会の開催
- 平成 29・30 年度 基本設計、実施設計の策定
- 平成 31・32 年度 改築工事



統合のスケジュール

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
桃園小学校 向台小学校				統合		
	統合の準備			桃園小と向台小の統合新校	向台小の位置	桃園小の位置
※平成 31・32 年度は、校舎の改築工事のため向台小の位置に通学します。						

委員の変更について



統合委員会委員に変更がありました。

新しく委員になったのは、本三宮前町会副会長の おおishi 大石 なおおみ 直臣 委員 です。

編集・発行：桃園小学校・向台小学校統合委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編担当
TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

第9回の統合委員会は
12月7日（木）
に開催する予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階・教育委員会事務局学校再編担当または教育委員会ホームページでご覧になれます。